



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局 河川部	配布日時	令和元年 6月 3日
		14時00分
資料配布		

件名	<p>みんなで川の生きもの調査 ～夏休みの自由研究に、ぜひ～</p>
----	--

概要	<p>近畿地方整備局では、水生生物を指標として河川の水質を評価するため、また住民や子供たちの身近な環境問題への関心を高めるため、昭和59年度より小中学生を中心として地域の方々の協力を頂き水生生物調査を実施しています。</p> <p>令和元年度も順次、各河川にて水生生物調査を実施しますので是非ご参加下さい。詳細につきましては、お近くの各河川事務所にお問合せください（別紙参照）。</p> <p>【実施日が確定している水生生物調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 7月15日木津川（伊賀市稲広橋付近） ● 7月20日猪名川（川西市新田、池田市桃園、伊丹市東桑津） ● 7月26日九頭竜川（天池河川公園前、福井大橋下流） ● 7月26日桂川（渡月橋） ● 7月30日木津川（恭仁大橋） ● 7月31日北川（高塚橋、三宅橋） ● 8月2日淀川（十三干潟） ● 8月2日大石川（大津市大石淀地先） ● 8月3日真名川（中島キャンプ場（真名川ダム上流）） ● 8月6日宇治川（京滋バイパス下流） ● 8月6日揖保川（太子町（JR山陽本線鉄橋下流東側）） <p>【取材について】</p> <p>各調査場所の取材については、お近くの各河川事務所にお問い合わせ下さい（別紙参照）。</p> <p>※平成30年度は近畿管内で2,369名に参加いただき、15河川54地点で実施しました。平成30年度の調査結果は下記ホームページをご参照ください</p> <p>URL : http://www.kkr.mlit.go.jp/kingi/database/19-H30.html</p>
----	---

取扱い	—
-----	---

配布場所	<p>近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、新宮中央記者会、新宮記者クラブ、熊野市記者クラブ、和歌山県政記者クラブ、和歌山県地方新聞記者クラブ、和歌山県政放送記者クラブ、五條市政記者クラブ、橋本市政記者クラブ、奈良県政・経済記者クラブ、堺市政記者クラブ、在堺記者クラブ、京都府政記者クラブ、宇治日刊記者クラブ、滋賀県政記者クラブ、伊賀記者会、名張市政記者クラブ、兵庫県政記者クラブ、姫路市政記者クラブ、但馬県民局県政記者クラブ、豊岡市政記者クラブ、福知山市政記者クラブ、綾部新聞記者クラブ、舞鶴市政記者クラブ、宮津市政記者クラブ、福井県政記者クラブ、大野市政記者クラブ</p>
------	--

問合せ先	<p>国土交通省 近畿地方整備局 河川部 河川環境課 TEL:06-6942-0608 河川環境課 課長 藤井（内線 3651）建設専門官 森下（内線 3652）</p>
------	---

みんなで川の生き物調査 ～夏休みの自由研究に、ぜひ～

1. 主 旨

河川に生息するサワガニ、カワゲラ等の水生生物の生息状況は、水質汚濁の影響を反映することから、それらの水生生物を指標として水質を判定することができます。

このような調査は、一般の人にも分かりやすく、高価な機材等を要しないことから誰でも簡単に参加できるという利点があります。また、調査を通じて身近な自然に接することにより、環境問題への関心を高めるよい機会となるため、昭和 59 年度から水生生物調査を毎年度実施しています。

2. 令和元年度水生生物調査の参加者募集について

近畿地方整備局管内では、令和元年度も一級水系の河川において、これから夏にかけて地域の小中学校等と協力して水生生物調査を実施します。

下表掲載の水生生物調査においては、一般の方々も参加して頂けます。参加を希望される方は、各河川事務所等の窓口にお問い合わせ下さい。

●令和元年度水生生物調査実施予定表（一般参加が可能なもの）

※問い合わせ先は、次ページに記載しています。

河川名	実施日予定	場 所	参加予定	問い合わせ先※
木津川	7月15日	伊賀市稲広橋付近	100人	木津川上流河川事務所
猪名川	7月20日	川西市新田、池田市桃園、伊丹市東桑津	300人	猪名川河川事務所
九頭竜川	7月26日	天池河川公園前、福井大橋下流	50人	福井河川国道事務所
桂川	7月26日	渡月橋	40人	淀川河川事務所
木津川	7月30日	恭仁大橋	40人	淀川河川事務所
北川	7月31日	高塚橋、三宅橋	30人	福井河川国道事務所
九頭竜川	7月下旬	和泉支所前、前坂キャンプ場、九頭竜ダム湖上流	15人	九頭竜川ダム統合管理事務所
服部川	7月下旬	伊賀市新服部橋付近	10人	木津川上流河川事務所
野洲川	7月～8月	野洲市名神野洲川橋付近	20人	琵琶湖河川事務所
瀬田川	7月～8月	瀬田川・信楽川合流点	20人	琵琶湖河川事務所
淀川	8月2日	十三干潟	60人	淀川河川事務所
大石川	8月2日	大津市大石淀	50人	淀川ダム統合管理事務所
真名川	8月3日	中島キャンプ場（真名川ダム上流）	40人	九頭竜川ダム統合管理事務所
宇治川	8月6日	京滋バイパス下流	40人	淀川河川事務所
林田川	8月6日	林田川河川敷（JR 山陽本線鉄橋下流東側）	150人	姫路河川国道事務所
大和川	9月上旬	大正橋下付近（王寺町） 御幸大橋下付近（河合町）	50人	大和川河川事務所



九頭竜川水系九頭竜川 天池河川公園前
参加者：一般参加



淀川水系猪名川 桑津橋
参加者：小学生・一般参加



揖保川水系林田川 林田川橋梁下流
参加者：一般参加

【水生生物調査お問い合わせ窓口：近畿地方整備局河川事務所等】

水系名（河川名）	事務所名等	担当課・係	電話
新宮川水系	紀南 河川国道事務所	調査課 水生生物調査担当 〒646-0003 田辺市中万呂142	0739-22-4564
紀の川水系	和歌山 河川国道事務所	河川管理課 水生生物調査担当 〒640-8227 和歌山市西汀丁16番	073-424-2471
大和川水系	大和川 河川事務所	調査課 水生生物調査担当 〒583-0001 藤井寺市川北3-8-33	072-971-1381
淀川水系 (淀川、宇治川、桂川、木津川下流)	淀川 河川事務所	河川環境課 水生生物調査担当 〒573-1191 枚方市新町2丁目2-10	072-843-2861
淀川水系 (野洲川、瀬田川)	琵琶湖 河川事務所	河川環境課 水生生物調査担当 〒520-2279 大津市黒津4丁目5-1	077-546-0843
淀川水系 (瀬田川支川大石川)	淀川ダム統合 管理事務所	広域水管理課 水生生物調査担当 〒573-0166 枚方市山田池北町10-1	072-856-3131
淀川水系 (木津川上流)	木津川上流 河川事務所	調査課 水生生物調査担当 〒518-0723 名張市木屋町812-1	0595-63-1611
淀川水系 (猪名川)	猪名川 河川事務所	工務課 水生生物調査担当 〒563-0027 池田市上池田2丁目2-39	072-751-0999
加古川水系 揖保川水系	姫路 河川国道事務所	調査課 水生生物調査担当 〒670-0947 姫路市北条1-250	079-282-8503
円山川水系	豊岡 河川国道事務所	調査課 水生生物調査担当 〒668-0025 豊岡市幸町10-3	0796-26-2023
由良川水系	福知山 河川国道事務所	調査課 水生生物調査担当 〒620-0875 福知山市字堀小字今岡 2459-14	0773-23-4926
北川水系 九頭竜川水系 (九頭竜川下流)	福井 河川国道事務所	河川管理第一課 水生生物調査担当 〒918-8015 福井市花堂南2丁目14-7	0776-35-2771
九頭竜川水系 (九頭竜川上流)	九頭竜川ダム 統合管理事務所	管理課 水生生物調査担当 〒912-0021 福井県大野市中野 29-28	0779-66-5300
	近畿地方整備局	河川部 河川環境課 水生生物調査担当 〒540-8586 大阪市中央区大手前 1-5-44	06-6942-0608





※開庁時間は、平日8:30~17:15です。

3. 調査方法

本調査では、河川に生息する水生生物のうち、①全国各地に広く分布し、②分類が容易で、③水質に係る指標性が高い、29種を指標生物（表-1）としています。

河川で水生生物を採集し指標生物の同定・分類を行い、地点毎に、Ⅰ（きれいな水）、Ⅱ（ややきれいな水）、Ⅲ（きたない水）、Ⅳ（とてもきたない水）の4階級で水質の状況を判定します。

表-1 29種類の指標生物

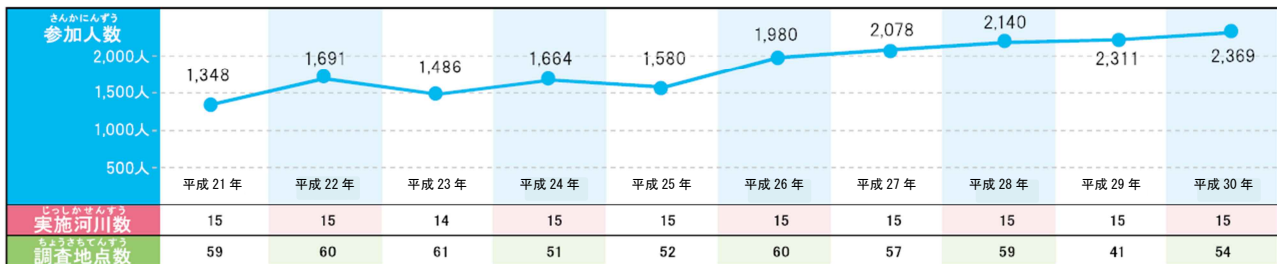
水質階級	指標生物
(Ⅰ) きれいな水	 カワゲラ類 ナガレトビケラ類 ヤマトビケラ類 ヒラタカゲロウ類 ヘビトンボ ブユ類 アミカ類 ナミウズムシ サワガニ ヨコエビ類
(Ⅱ) ややきれいな水	 コガタシマトビケラ類 オオシマトビケラ類 ヒラタドROMシ類 ゲンジボタル コオニヤンマ カワニナ類 ヤマトシジミ イシマキガイ
(Ⅲ) きたない水	 ミズムシ ミスカマキリ シマイシビル タニシ類 イソコツブムシ類 ニホンドロソコエビ
(Ⅳ) とてもきたない水	 アメリカザリガニ ユスリカ類 チョウバエ類 エラミズ サカマキガイ

【参考】平成30年度の水生生物調査結果（近畿地方整備局管内）

(1) 参加者数

平成30年度の近畿地方整備局管内における調査参加者は2,369人でした。河川を活かした環境教育を推進するものの一つとして、環境学習・総合的な学習の場として、数多くの小中学生に参加いただいております。参加人数は増加傾向にあります（図1）。

府県別の参加者数では、特に兵庫県が最も多く、実施されています（図2）。また、団体別の参加者数は小中学生で約5割を占めています（図3）。



※平成23年、熊野川は天候不良のため未実施。

図1 参加人数の推移

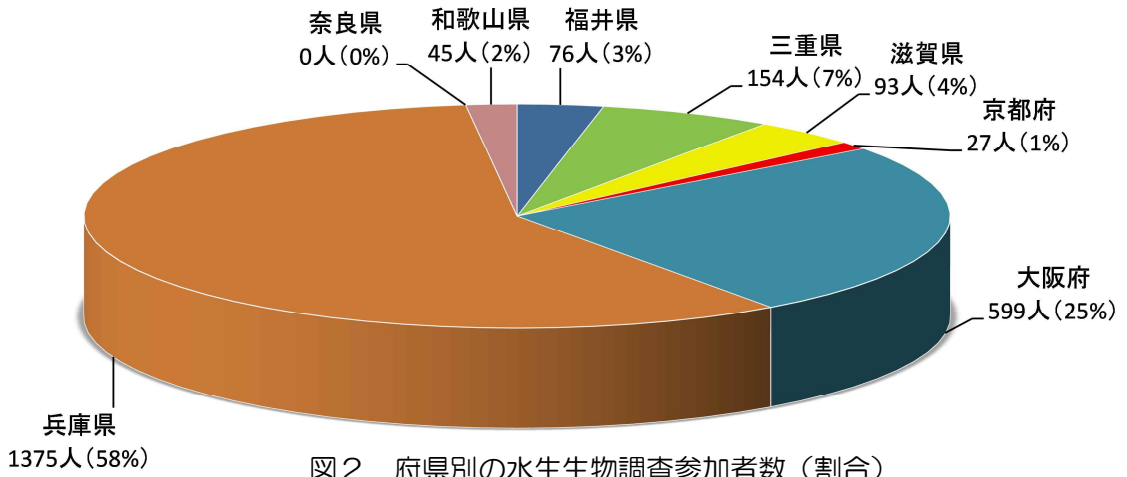


図2 府県別の水生生物調査参加者数（割合）

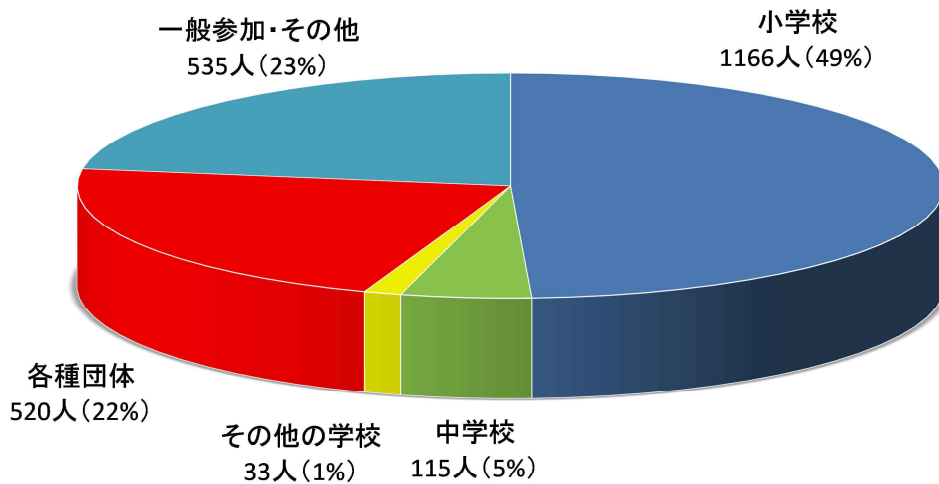


図3 団体別の水生生物調査参加者数（割合）

(2) 水生生物調査結果

平成30年度は15河川54地点で調査を実施し、「きれいな水」25地点（46%）、「ややきれいな水」27地点（50%）、「きたない水」1地点（2%）、「とてもきたない水」1地点（2%）と判定されました（図4）。

平成10年度から平成30年度までの水のきれいさの変化をみると、最近10年間は「ややきれいな水」「きたない水」「とてもきたない水」が少なくなっており、水質が改善傾向にあると言えます（図5）。

本調査を通じて河川への関心が高まり、地域住民等による河川環境の保全活動が盛んに行われるようになることを期待しています。

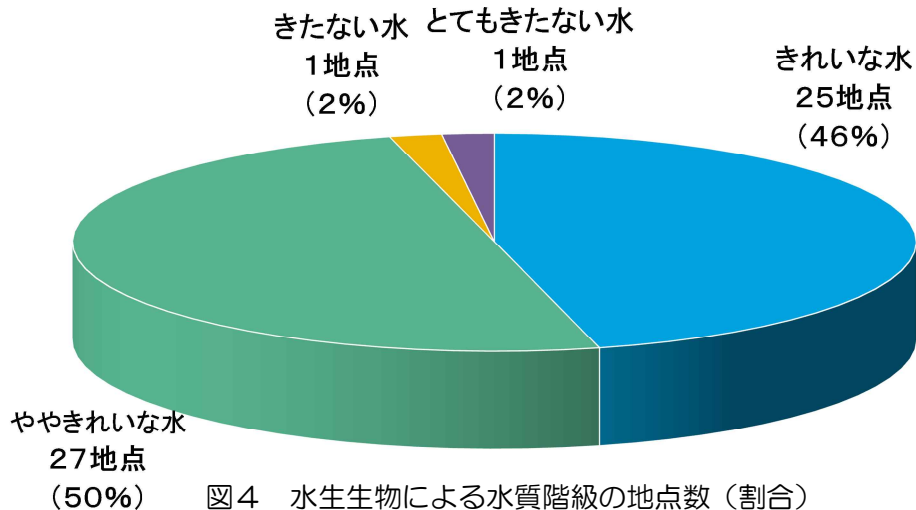


図4 水生生物による水質階級の地点数（割合）

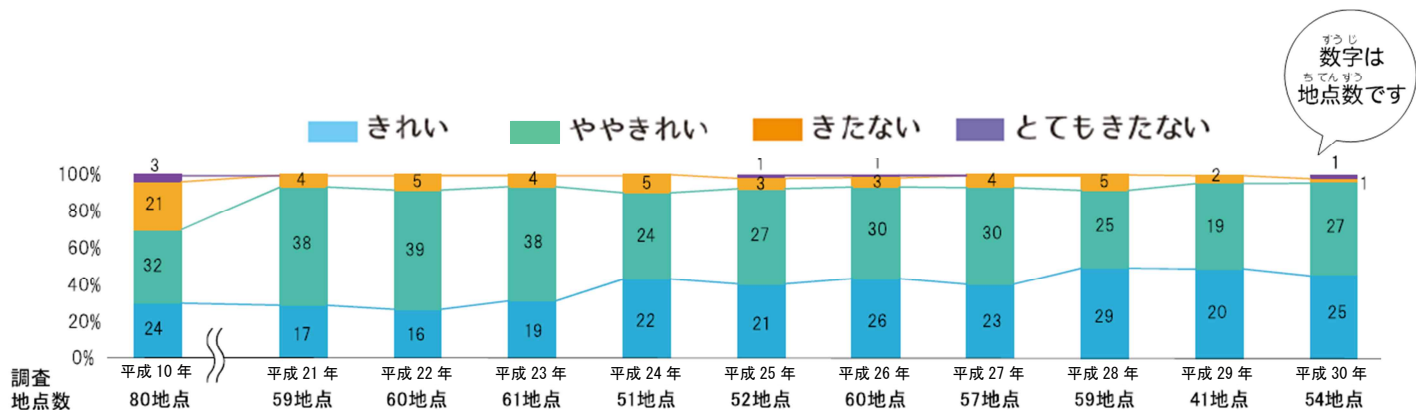


図5 近畿の川の水質階級の年次推移

(3) 各河川の調査結果

各河川の調査結果については次ページのとおりです。

なお、H30年度の調査結果の詳細については、冊子「川の素顔・命の水」にまとめてあります。

国土交通省 近畿地方整備局 近畿技術事務所HPをご覧ください。

<http://www.kkr.mlit.go.jp/kingi/database/19-H30.html>

5. 平成30年度の水生生物調査結果（全国）

全国の水生生物調査の結果については、国土交通省HPに掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/river/toukei_chousa/kankyo/kankyousuisitu/